

各会派による政務調査報告

鹿嶋市の「協働のまちづくり」に学ぶ

新政21・清風会・みらい
研伊奈 3会派合同

去る3月24、25の両日
3会派合同で、茨城県鹿嶋市を視察しました。

視察の目的は「協働のまちづくり」です。
協働（コラボレーション）とは、「所与のシス
テムの内外において異なる立場に立つ者同士が、
共通の目標に向かって、
限られた期間内に互いの
人的・物的資源を活用し
て、直面する問題の解決
に寄与する対話と活動を
展開すること」と定義さ
れています。

鹿嶋市は市長部局に
「市民協働部」を設け、
協働のまちづくりに取り
組んでいます。
背景には、時代の変化
（行政課題）への対応、
市民まちづくり活動への

関心の高まりがあります。

多くを学びましたが、
特に関心があったのは、
教育委員会の権限に属す

る生涯学習（公民館を含
む）、芸術文化、スポー
ツに関する事務を市長部
局職員に補助執行させ、
市長部局と、教育委員会
との垣根を取り去って協
働の効果を上げているこ
とです。

「協働」という概念を
伊奈町においても今後の
まちづくりの基礎に据え
る必要性を痛感しました。



指定管理者制度

公明党・緑の会・民主党
3会派合同

「指定管理者制度」市
町村が外部の者に公の施
設の管理を行わせる事。

3会派による合同視察
研修は5月9・10日、山
梨県山中湖村、静岡県三
島市の2市村を訪問し、
民間・行政それぞれの立
場から話しを聞くことが
できました。

山中湖村：全国第1号
の指定管理者として、
「山中湖村文学の森・情
報創造館」を管理、運営。
磁気タグ図書館システ
ム・インターネットシス
テム・マルチメディア閲
覧システムを構築し、ス
タッフ業務の効率化、
サービスの充実、合理的
運営に取り組む。

三島市：文化会館・体
育館・温水プール・児童

町議会では、議員活動の資質向上をねらいとし、各会派において、他自治体の取り組み実態を視察調査しながら研鑽に努めています。

クラブにて指定管理者制
度を導入。文化会館につ
いては3年間で2億4千
万の削減、これは行政の
予想を大きく上回る結果
だそうです。

この制度の採用・運営
について活発な質疑応答
をさせていただき、有意
義な視察となりましたが、
我々更なる研鑽を積まな
くてはと、再考させられ
た視察でもありました。



合併後のまちづくり

新政21・清風会・みらい
研伊奈・第一民主党 4
会派合同

去る5月26日、28日、

4会派は合併後のまちづ
くりを進めている新潟県
佐渡市を視察しました。

途中、中越地震で大被
害を受けた長岡市を視
察、地震で倒壊した住宅
地跡があちこち、廃材が
山のように積み重ねられ
り、災害のおそろしさ、
防災対策の必要性を強く
感じました。

視察先の佐渡市は、平
成16年3月1日、10市町
村が合併し、人口7万2
千173人、面積855平方キ
メートルと広大な市です。
合併後1年を経過して
も旧10市町村が一体とな
るまちづくりに大変苦労
されています。

市民協働体制としては、

佐渡全域に共通の「とき」
の保存へのNPO団体が
複数設立されて活動して
いました。

1島1市のまちづくり
を目指し、豊かな自然、
より高い文化、活気あふ
れる島づくりに取り組ん
でおり島の人達や、町の
姿勢が大変印象的で有意
義な視察ができました。

